

平成 31 年度 推薦入試 文学部歴史学科 小論文 出題の意図

出典は宮崎市定『アジア史概説』（学生社、一九七三年）で、出題は「次の文章を読んで、交通や外界との接触が歴史に及ぼした影響について、具体例をあげながら八〇〇字以内で論じなさい。」である。これは、世界の各地が密接に結合され刺激しあって発展し続けてきた世界史の特質について論じている出題文を読んだ上で、具体例をあげて、交通や外界との接触が歴史に及ぼした影響について論じるものである。

評価は、多角的な視点から歴史を読み解く能力、さらにその歴史的な位置づけや意義を説明するという、歴史学を学ぶ際に必要な方法の理解力を重視する。また、これらの題材を用いて具体的かつ論理的に文章が書けるかどうかも評価の判断とする。